



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 11日 水曜日	試合コード	#86
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	MNE	26	前半	23
	1 2 - 1 2			
	後半			
	1 4 - 1 1			
	第一延長前半			
	—			
	第一延長後半			
	—			
	第二延長前半			
	—			
	第二延長後半			
	—			
	7 m c			
	—			
	—			
Montenegro (モンテネグロ)				Sweden (スウェーデン)

見出し	MNEが堅守でSWEを破り白星をあげる
前半	C組2位MNEとD組2位SWEのMAIN ROUND-Group2の試合は、SWEのスローオフで開始。SWEのLB-No25が、MNEの壁を破って先制ゴール。MNEもLB-No9がロングを決めて、4分2-2の互角のスタート。9分を過ぎても4-4と全く譲らない。SWEのLW-No77が決めれば、SWEのRW-No24も決め返して5-5とする。12分28秒MNE6-6SWEで、SWEが先にタイムアウト。中盤となり、SWEは速くて正確なパスワークから、PV、LWと決めて6-8と2点をリードする。なかなか得点が取れないMNEは、16分35秒にタイムアウト。両チームともしっかり足を使って6-ODFでの堅守が伺える。SWEはPV-No7が決め、6-9と初めて3点差がつく。21分21秒にSWE-No19が退場となる。MNEはNo4が7mTを確実に決めて、8-10と追いつける。SWEはGKを下げ、CP6人で攻めて7mTを得るも、MNEのGK-43がファインセーブして勢いに乗る。攻守の切り替えが早くSWE-No14が速攻を決めれば、MNEもリスタートからNo15が取り返す。残り3分で11-11の同点で終盤を迎える。SWEのCB-No6がステップシュート、MNEのPV-No34で加点し、MNE12-12SWEの同点で折り返す。
後半	MNEのスローオフで後半30分開始。MNEがPVシュートで先制する。SWEもNo7が5得点目をあげ13-13に追いつく。3分09秒にはSWE-No7が退場となり、MNE-No90がミドルシュートを決め15-13とリードする。4分39秒にはSWE-No15が退場となる。MNEはLW-No77がスカイプレーで得点し、16-13とリードを広げる。7分37秒16-14の2点差で、SWEがタイムアウト。10分を過ぎ、17-15のMNE2点リードでゲームが進む。MNE-No9が退場となるが、SWEの7mTを再びGK-No43がファインセーブする。13分25秒にはSWE-No4が速攻を決めて18-17と迫る。中盤を過ぎ、SWE-No9がロングシュートを突き刺し19-17と追いつける。19分59秒20-18でMNEがタイムアウト。SWEがGKを下げCP7人で攻撃し、LB-No9がカットインして21-19とするが、MNE-No80がミドルシュートを決め3点差。24分にSWE-No4のカットインで得た7mTを、またもGK-No43がファインセーブする。このチャンスを得点につなげたMNEは23-19とリードを4点に開く。SWEは5-1DFにシフトチェンジして、速攻を狙う。SWE-No9のロングで23-21となった27分02秒にMNEがタイムアウト。MNE-No4、SWE-No7で点差は2点のまま。MNEのGK-No43の好守を得点にすると、SWEタイムアウト後はオールコートプレスに出る。終了間際にSWEのLW-No4が決めるが、MNE26-23SWEでゲーム終了。プレーヤーオブザマッチは、MNE-No77MEHMEDOVIC Majdaが受賞した。



戦況作成者

中野 靖士